

平成26年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：花き・果樹・特産担当

内線：4381

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B64	花植木振興総合対策事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	園芸振興対策費		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
1 事業概要 本県花植木の生産・流通・消費の振興により、産地の育成・強化と農業経営の安定を図る。 (1) 花植木振興対策事業 547千円 (2) 花き園芸振興団体負担金 1,270千円 (3) 都市緑化支援推進事業 523千円				5 事業説明 (1) 事業内容 継続して関係機関と連携して生産・流通・消費の各分野に働きかけ、全国有数(花き、植木類ともに全国第5位)の花植木産地である本県花植木産業の発展を図る。 ア 花植木振興対策事業 547千円 花植木の生産及び流通に係る支援を実施する。 イ 花き園芸振興団体負担金 1,270千円 花き関連団体4団体への負担金 ウ 都市緑化支援推進事業 523千円 屋上緑化や壁面緑化といった都市緑化の推進や輸出対策を図り、本県植木の新規需要の創出と生産振興を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 ア 花植木振興対策事業 花植木の生産及び流通に係る支援(イベントにおける花植木PR 5回) 国並びに他県、市町村との連絡調整(3回) 花植木の生産及び流通に係る調査(1回) イ 花き園芸振興団体負担金 4団体に負担金を拠出し、全国イベントの開催(関東東海花の展覧会)や全国表彰(花き経営技術コンクール)、さくらの植栽推進(年1回)、関東ブロック研修会(花き産地の実態調査)などにおいて花き生産者の意欲向上、緑化推進に努める(さくら植栽事業 年1回)。 ウ 都市緑化支援推進事業 都市緑化の推進(パンフレット 2,500部) 植木生産振興(輸出等研修会 年2回)						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 本県農業の重要な地位を占める園芸部門の適切な振興方策の実現や栽培技術の向上等を図るとともに、関係機関との情報交換や連携による園芸産業の発展及び消費の拡大が図られる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×1.9人=18,050千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア さいたまの花普及促進協議会等と連携してPR活動を展開 イ 出資団体と全国規模、関東規模の連携活動を実施 ウ 埼玉県植木生産組合連合会、川口市都市緑化植木生産組合、埼玉県造園業協会等と連携して都市緑化を推進						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入								
決定額	2,340	25						2,315	415	
前年額	2,755							2,755		